

消化管

# 腸疾患⑥

十二指腸憩室

大腸憩室

# 肛門疾患

裂孔

直腸脱



# 十二指腸憩室

(Lemmel 症候群)

筋層の脆弱部が消化管内圧↑に沿  
圧出される



十二指腸下行部の内側に多くできる  
後天性・圧出性の消化管憩室

無症状

傍乳頭憩室が  
胆管・胰管を圧迫

胆汁うっ滞

黄疸・胆管炎

胰炎

# 十二指腸憩室

(Lemmel 症候群)

筋層の脆弱部が消化管内圧↑による  
圧出される

↑  
**④上部消化管造影**

十二指腸下行部の内側に多くなる  
後天性・圧出性の消化管憩室

無症状

Lemmel  
症候群

傍乳頭憩室が  
胆管・胰管を圧迫

**③手術**

胆汁うっ滞

黄疸・胆管炎

胰炎

感染・胆石・胰外分泌障害など

# 大腸憩室

中へ高齢者・便臭気味



大腸に生じる  
後天性・圧出性の消化管憩室

憩室の内腔に糞便①

大腸憩室出血

細菌①

無痛性の  
下血・血便

大腸憩室炎

下腹部痛 穿孔

圧痛・癓熱 腫瘍形成

# 大腸憩室

④緩下剤・高穀維食

中へ高齢者・便秘気味・低残渣食も!

(日本) (欧米)  
右 > 左

↓ ④上部消化管造影

大腸に生じる

後天性・圧出性の消化管憩室

憩室の内腔に糞便①

細菌①

腸管壁の  
肥厚

↓ ④絶食・補液  
大腸憩室炎 抗菌薬

④内視鏡

大腸憩室出血

④絶食・補液

無痛性の  
下血・血便

④内視鏡的止血術

(クリッピング)

経カテーテル的動脈  
塞栓術(TAE)

下腹部痛  
压痛・癓熱

穿孔

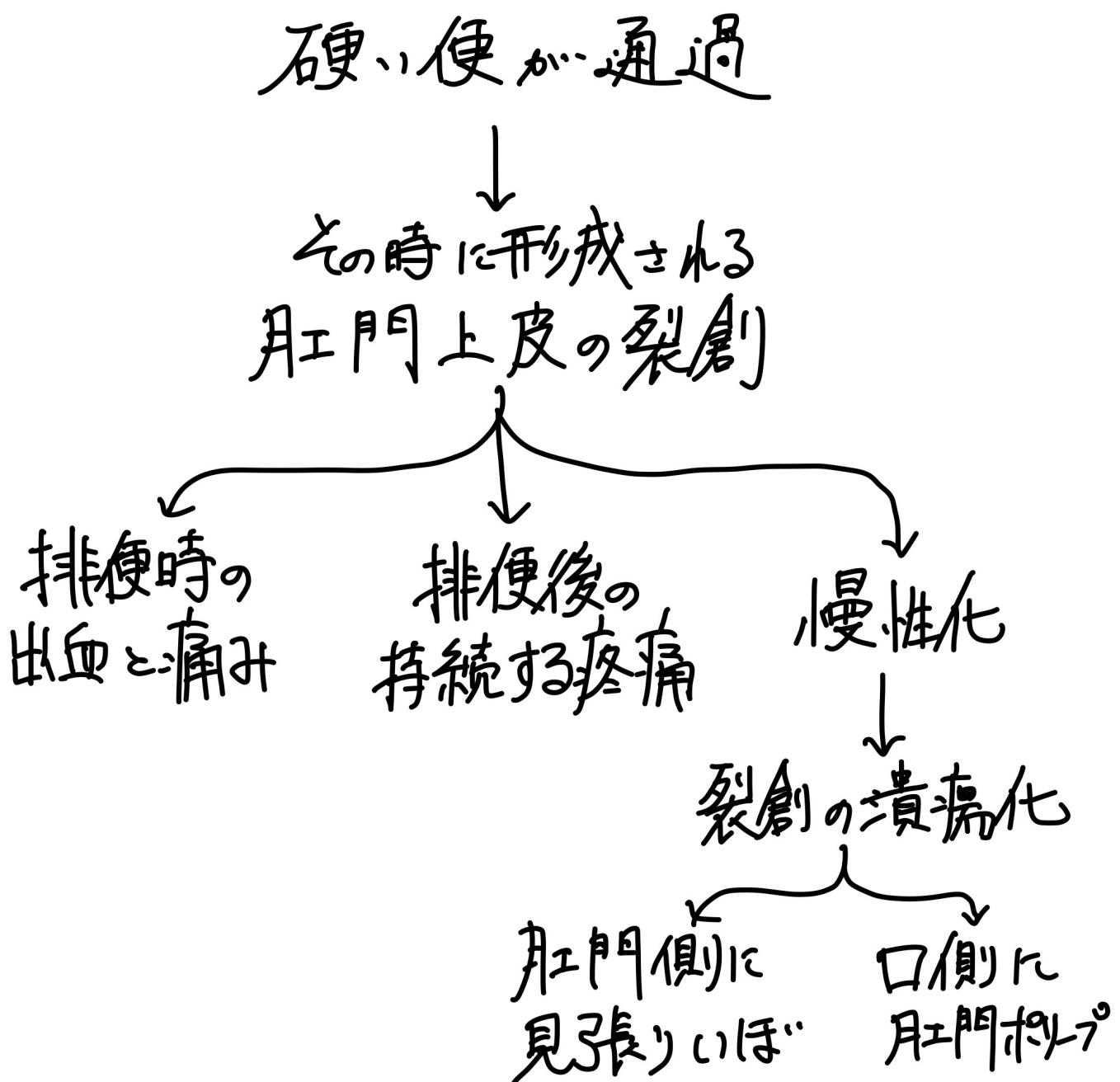
④外科的  
ドレナージ  
腸管切除

膿瘍形成

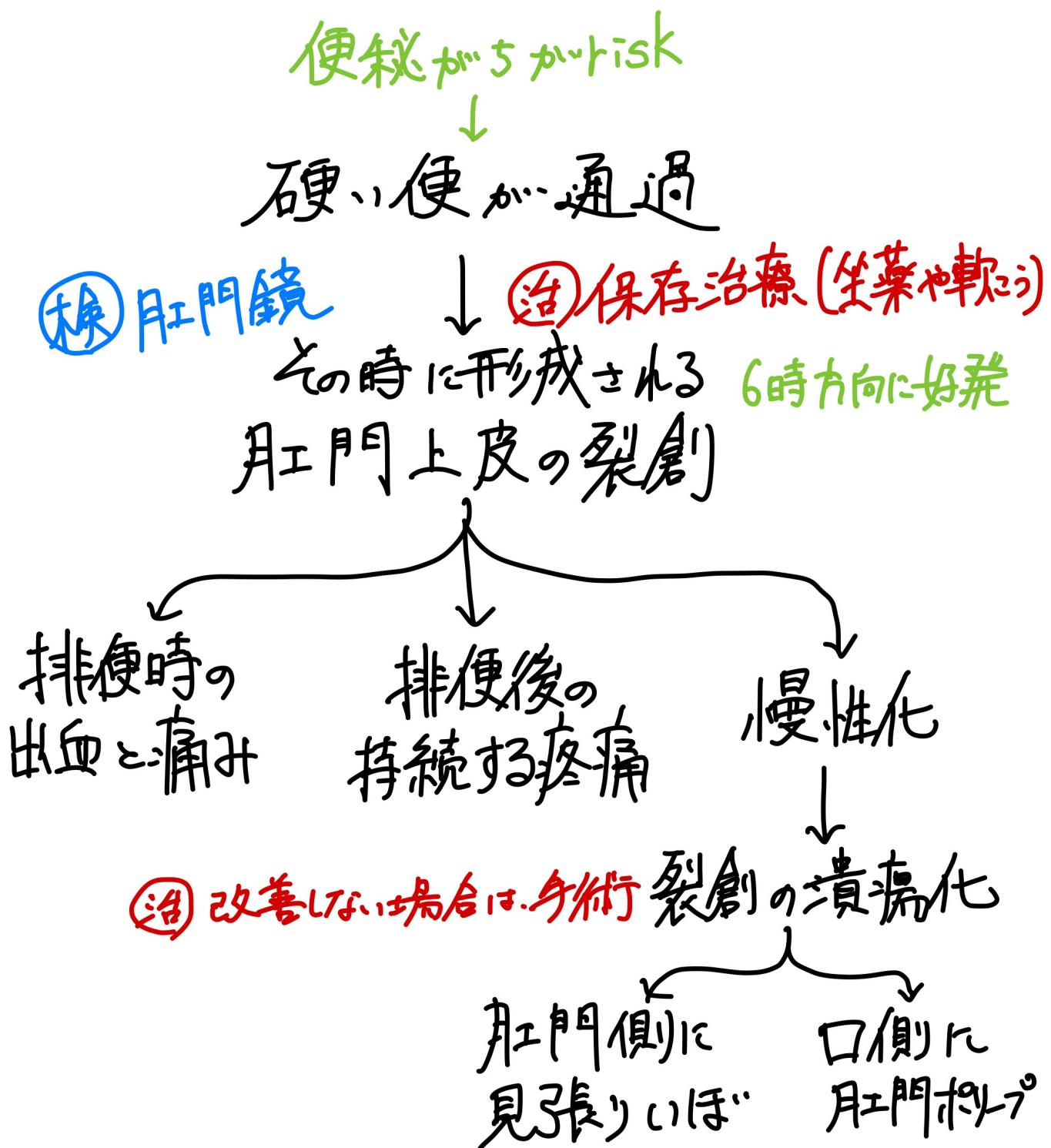
再発

④Hartmann手術

# 裂孔(切れ痔)



# 裂孔(切れ痔)



# 直腸脱

直腸支持組織の  
脆弱化



直腸壁全層の脱出

疼痛なし      用便後も  
                  再脱出

# 直腸脱

高齢女性に多く、加齢がリスク

↓  
直腸支持組織の  
脆弱化

外見は内腔を  
中心とした同心円状

↓  
直腸壁全層の脱出

→  
疼痛なし      用便後も  
再脱出  
④手術

消化管

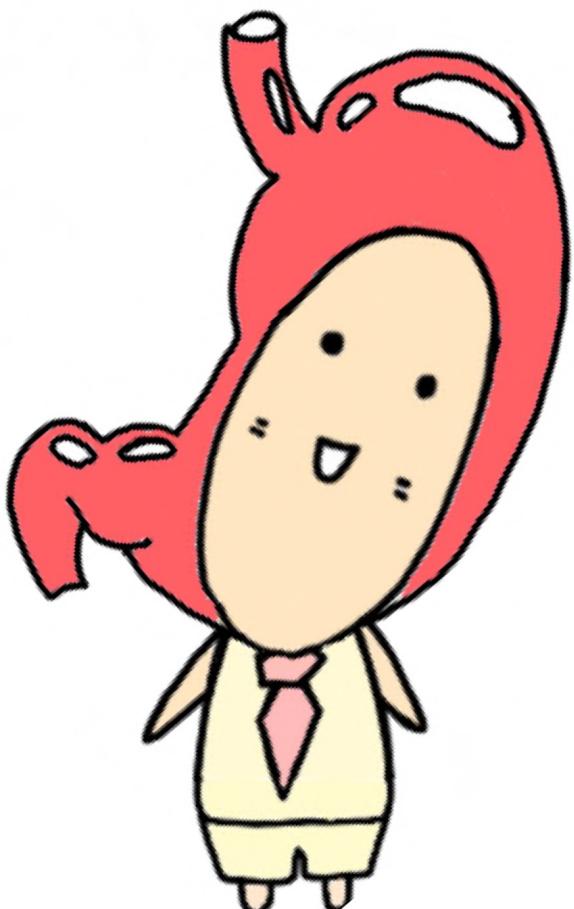
# 肛門疾患 ②

痔核

肛門周囲膿瘍

・痔瘻

肛門管癌



# 痔核

支持組織が  
排便や加齢による減弱

直腸静脈叢の  
うっ血の進行

肛門周囲に発生した  
静脈瘤様の腫瘍

歯状線よりも  
口側  
↓

内痔核

歯状線よりも  
肛門側  
↓

外痔核

出血  
脱出  
疼痛は  
少ない、  
嵌頓  
痔核

疼痛  
脱出・腫脹  
あり

# 痔核

便秘や下痢、アルコールや刺激物が

risk因子

支持組織が  
排便や加齢に  
による減弱

直腸静脈叢の  
うっ血の進行

④ 肛門鏡

肛門周囲に発生した  
静脈瘤様の腫瘍

歯状線よりも  
口側

3時、7時、11時の  
方向に多い  
用意的に  
整復できる。

歯状線よりも  
肛門側

④ 基本的に  
保存療法  
(坐薬や軟膏)  
生活指導

出血  
疼痛は  
脱出 少ない、

④ ALTA療法  
(硬化療法)

山根  
嵌頓  
痔核

④ 結紮切除

※ 痔核脱出は脱肛とも言う。

外痔核  
出血はない  
疼痛 脱出・腫脹  
あり 血栓性外痔核

④ 血栓除去術  
(Milligan-Morgan術)  
痔核摘出手術

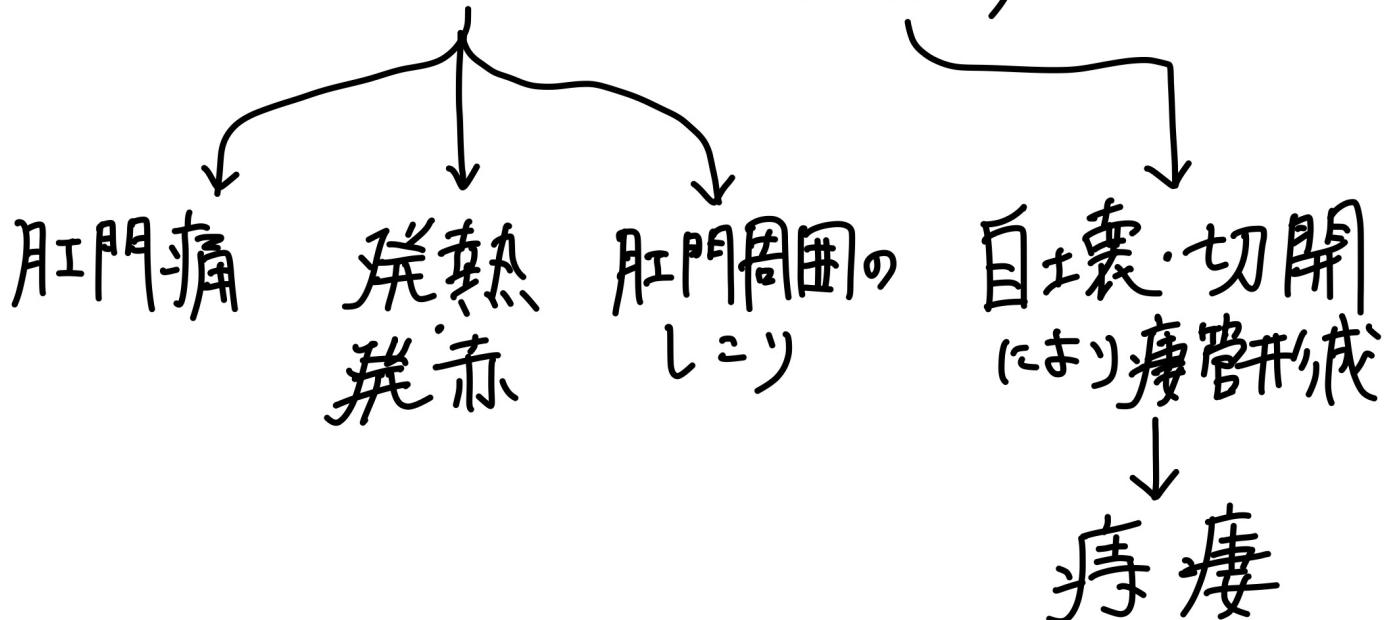
# 肛門周囲膿瘍

## 。痔瘻

肛門陰窩に開口する  
肛門腺に細菌感染



周囲に膿瘍を形成したもの  
(肛門周囲膿瘍)



# 肛門周囲膿瘍

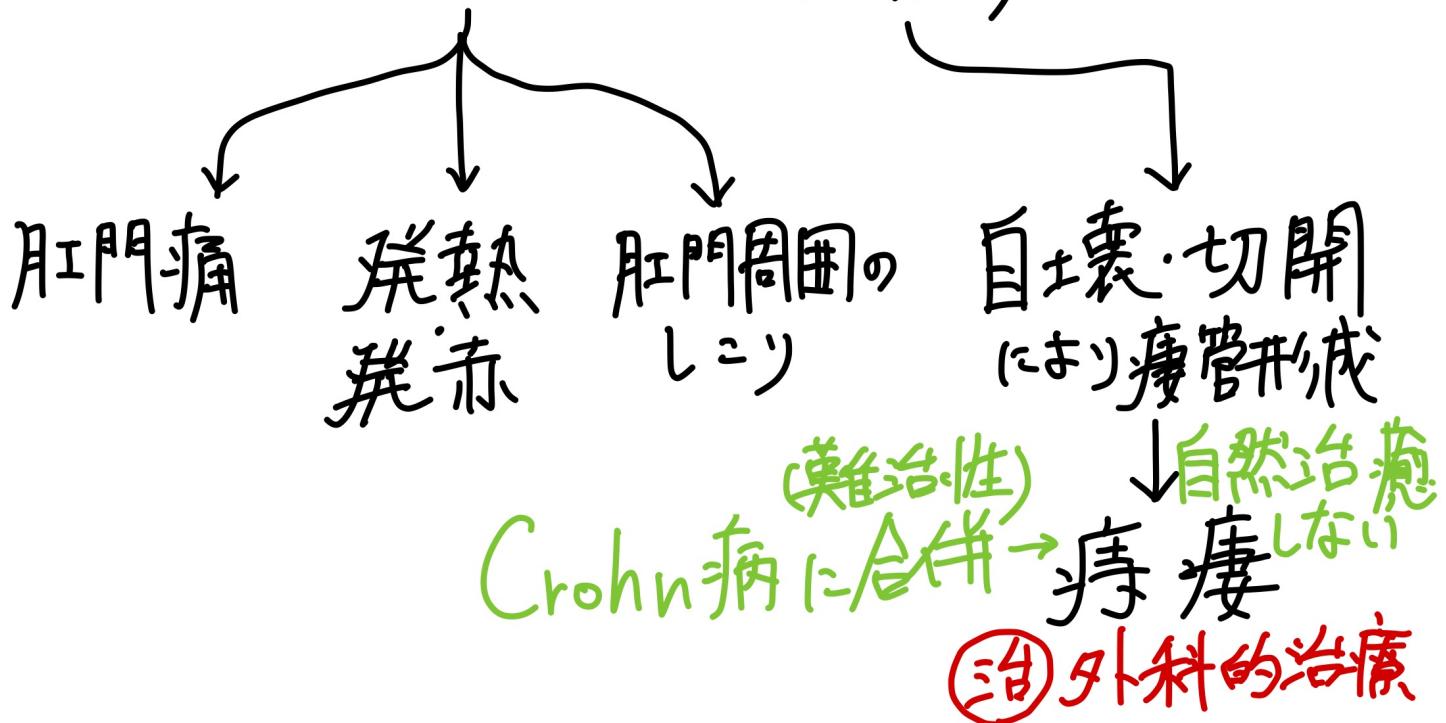
## 。痔瘻

肛門陰窩に開口する  
肛門腺に細菌感染

③切開排膿ドレーニング

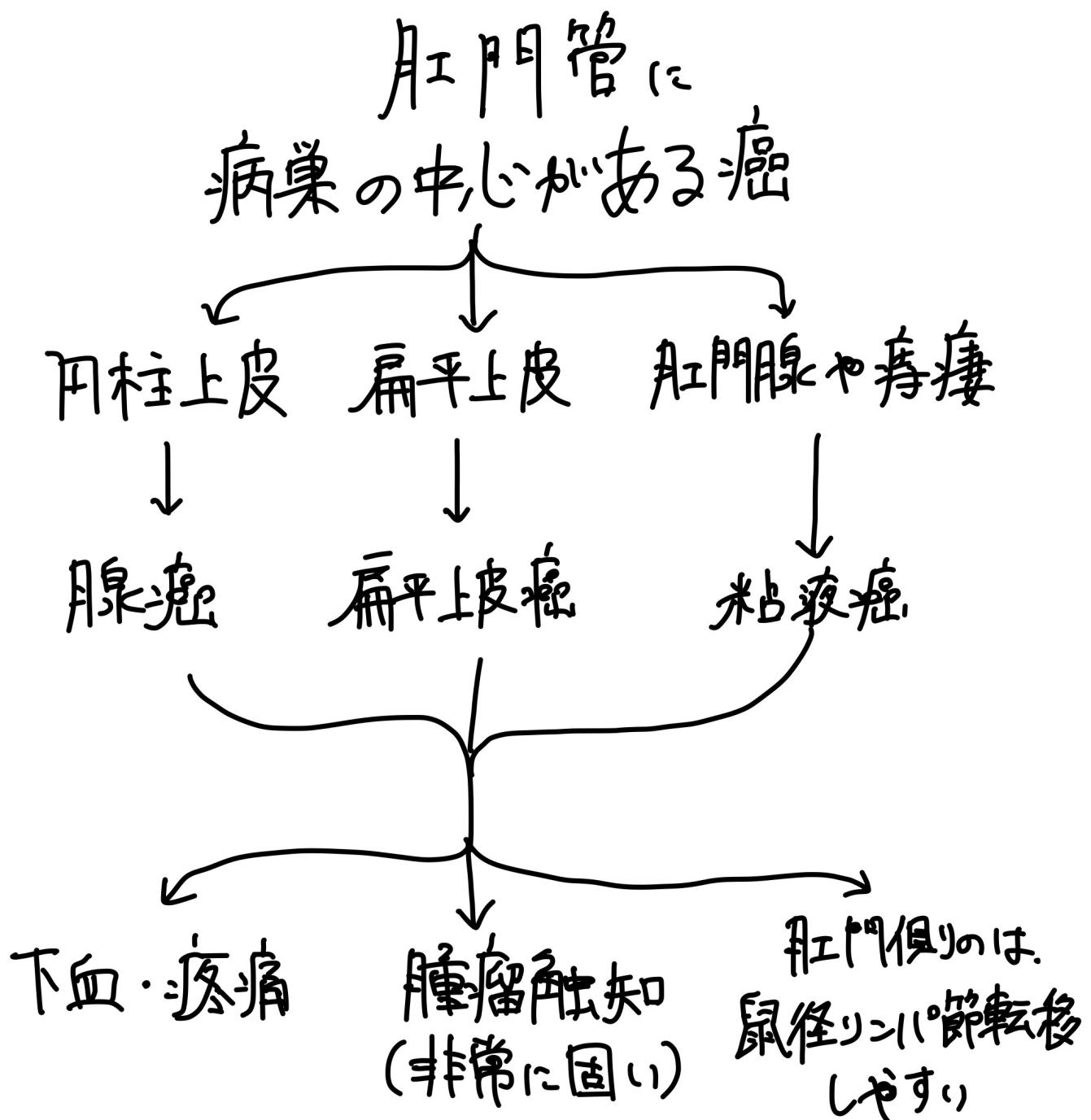
周囲に膿瘍を形成したもの

(肛門周囲膿瘍)

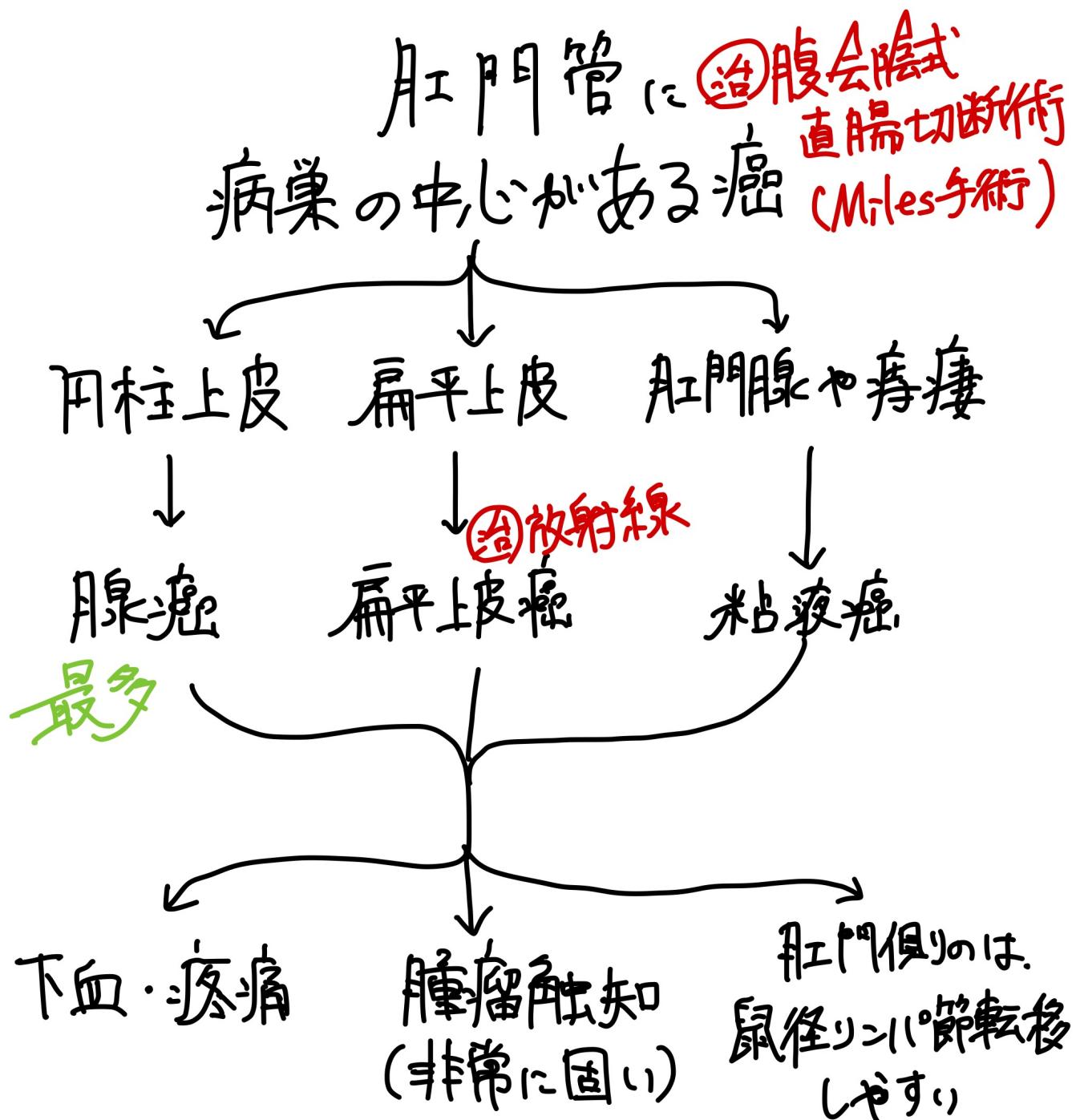


※ 乳幼児は好発するか。  
自然治癒しやすいので保存療法。

# 肛門管癌



# 肛門管癌



## 消化管

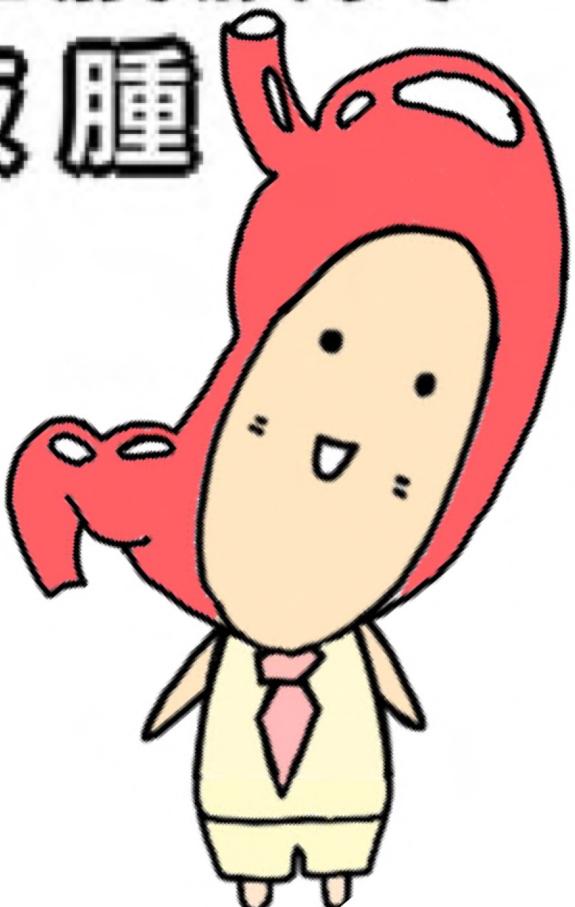
# 腹膜・腹壁①

癌性腹膜炎

特発性細菌性腹膜炎

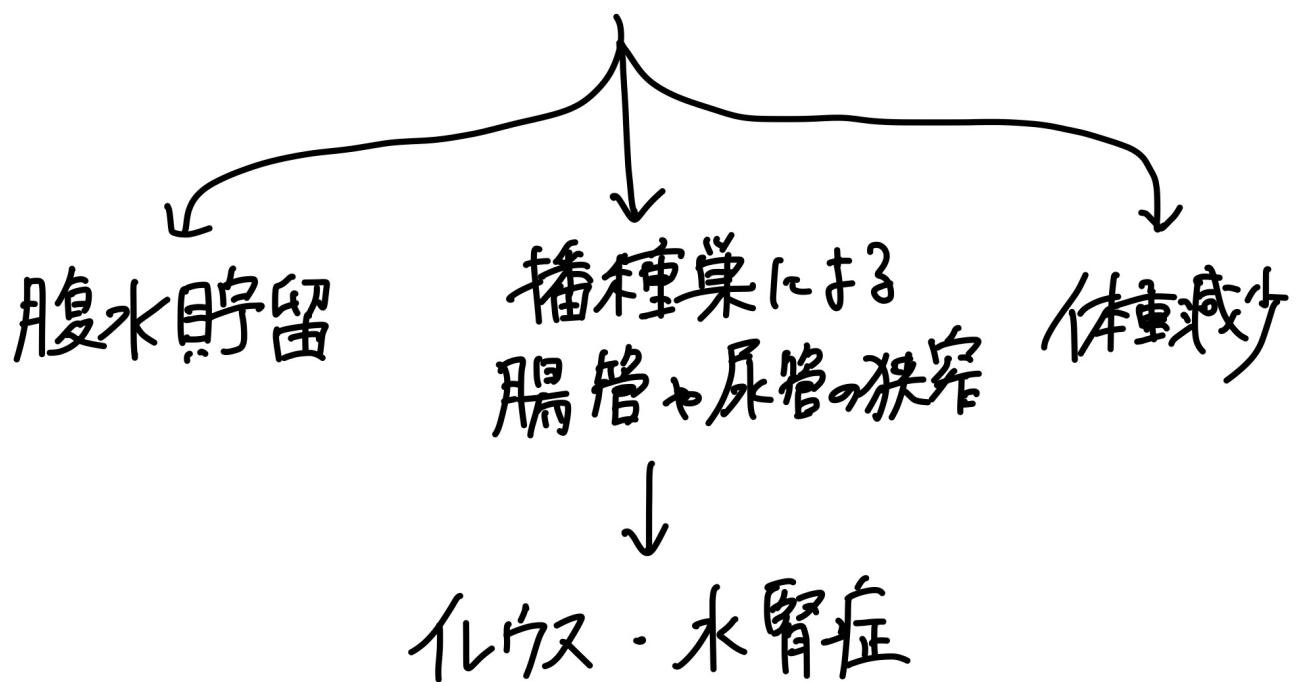
腹膜偽粘液腫

腹壁血腫



# 癌性腹膜炎

癌細胞の腹膜播種による  
腹膜の炎症



# 癌性腹膜炎

胃癌・大腸癌・肺癌・卵巣癌



根治難しい

癌細胞の腹膜播種による

腹膜の炎症

①腹腔内がん治療  
分子標的薬など

腹水貯留

播種巢による

腸管や尿管の狭窄

体重減少



イレウス・水腎症

ここまでくると、

余命1ヶ月程度。

# 特発性細菌性腹膜炎

(SBP)

非代償性の肝硬変



低アルブミン血症

腸管浮腫

細菌に対する

粘膜防御機構の低下

腸管から糸状菌が侵入して  
生じる腹膜炎

腹痛

腹水

発熱

腹膜刺激症状

# 特発性細菌性腹膜炎

(SBP)

非代償性の肝硬変



低アルブミン血症

腸管浮腫

発症予防に  
④ニューキロニ系  
抗菌薬

細菌に対する  
粘膜防御機構の低下

第三世代セフム系  
抗菌薬

腸管から糸状菌が侵入して  
生じる腹膜炎

腹痛

腹水

発熱

腹膜刺激症状

# 腹膜偽粘液腫

低悪性度の粘液產生腫瘍が  
腹膜に播種



腹腔内にゼリー状の液体が  
充満する病態

腹部膨満感                   腹痛

# 腹膜偽粘液腫

原発巣は、虫垂・卵巣が多い



低悪性度の粘液産生腫瘍が  
腹膜に播種



④ 腹部造影CT

腹腔内にゼリー状の液体が  
充満する病態



④ 手術によるゼリー状の液体の除去

→ 完全除去できず、再貯留し、手術をくり返す

→ 悪液質に陥ることが多い

# 腹壁血腫

腹直筋や腹斜筋などの  
筋糸維の断裂

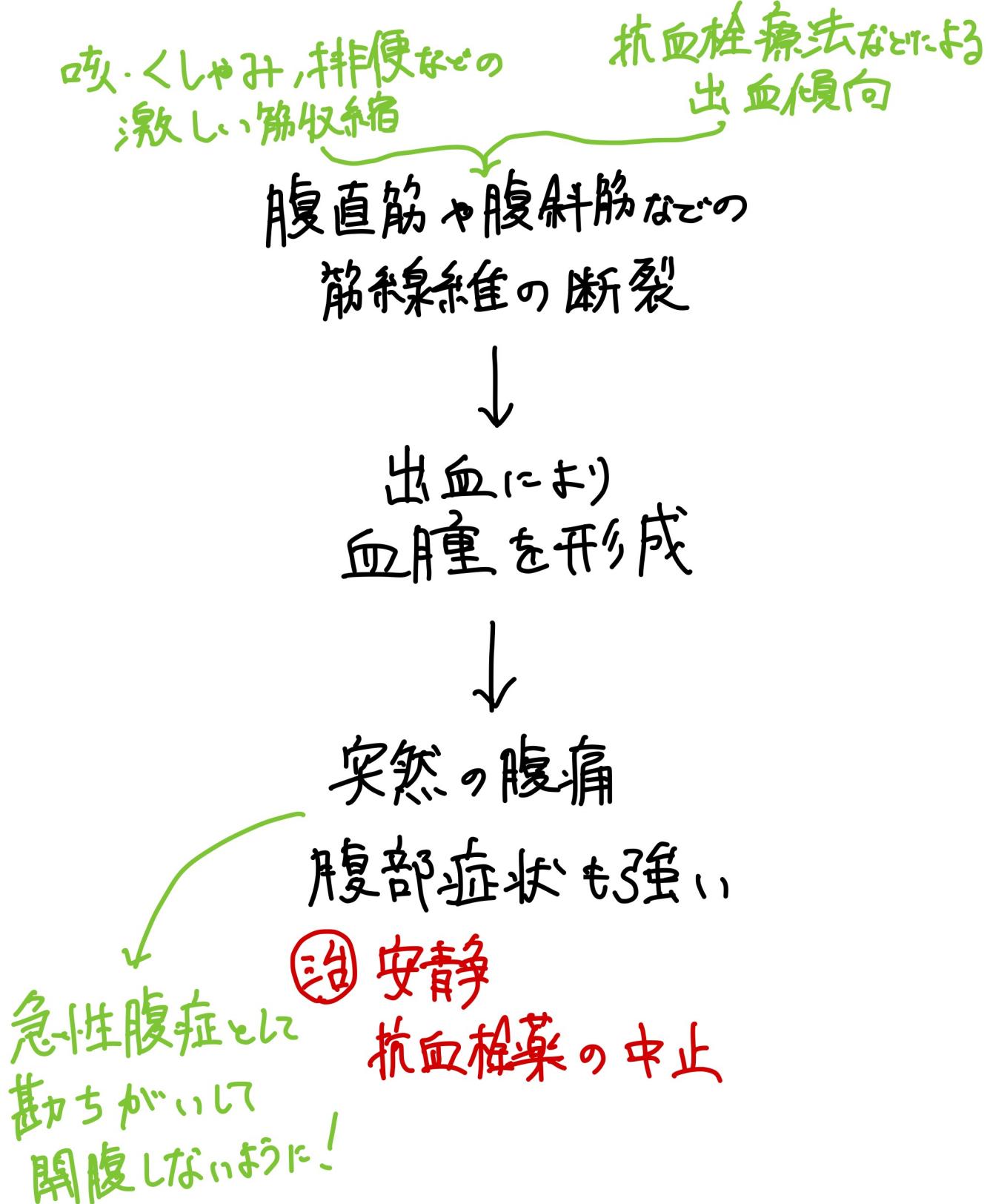


出血により  
血腫を形成



突然の腹痛  
腹部症状も強い

# 腹壁血腫



## 消化管

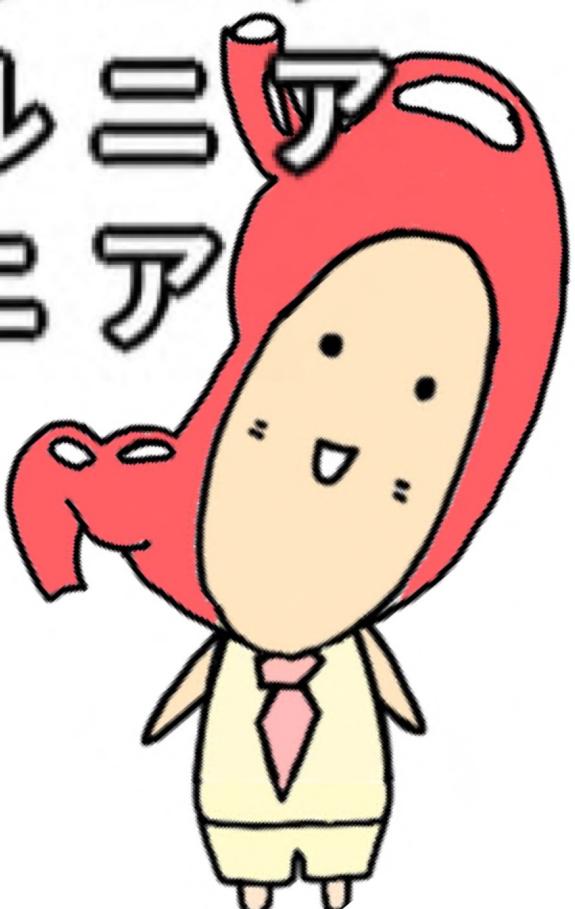
# 腹膜・腹壁②

横隔膜ヘルニア

内臓径ヘルニア

外臓径ヘルニア

大腿ヘルニア



# 横隔膜ヘルニア

先天的な横隔膜欠損部位  
or

横隔膜の抵抗が弱い部分



腹腔内臓器

(結腸、大網、小腸、胃など)が

胸腔内へ脱出する疾患

先天性

後天性

Bochdalekヘルニア

肺低形成 呼吸困難  
チアノーゼ

食道裂孔ヘルニア

胃食道逆流症  
(GERD)

# 横隔膜ヘルニア

先天的な横隔膜欠損部位  
or

横隔膜の抵抗が弱い部分



腹腔内臓器

(結腸、大網、小腸、胃など)が

胸腔内へ脱出する疾患

先天性

後天性

新生児  
疾患

胎児超音波検査

① 検査後の胸部X線

Bochdalekヘルニア  
② 外科的手術

肺低形成 呼吸困難  
チアローゼ

食道裂孔ヘルニア  
② 外科的手術

胃食道逆流症  
(GER)

③ 粘膜保護

※他の横隔膜ヘルニアは略します。PPIなど

その他

胸骨後ヘルニア

Larreyヘルニア (左側)  
Morganiヘルニア (右側)

外傷性ヘルニア

- 仮性ヘルニア
- 左側に好発
- 呼吸困難・嘔吐
- 外傷以外に横隔膜下臍瘻  
によって生じることもある。

# 内ヘルニア

- ・腹膜窩ヘルニア  
(網膜子しヘルニアなど)
- ・横隔膜ヘルニア  
(食道裂孔ヘルニア  
Bochdalek孔ヘルニアなど)
- ・腸間膜裂子しヘルニアなど

# 外ヘルニア

- ・鼠径部ヘルニア  
(鼠径ヘルニア  
大腿ヘルニア)
- ・骨盤ヘルニア  
(閉鎖孔ヘルニアなど)
- ・腹壁ヘルニア  
(臍ヘルニア  
腹壁瘢痕ヘルニアなど)

# 内鼠径ヘルニア

鼠径部韌帯の頭側で鼠径部に  
腸管が脱出し、膨脹したもの

↓  
下腹壁動静脉の  
内側から脱出

(Hesselbach三角→外鼠径輪)  
(鼠径三角)

↓  
内鼠径ヘルニア

鼠径部の膨隆  
立位で足の  
付け根が腫れる

仰臥位で消失  
用手圧迫で還納

# 内鼠径ヘルニア

肥満気味の  
中高年男性がrisk  
後天的な  
結合組織の代謝異常

鼠径部韌帯の頭側で鼠径部に  
腸管が脱出し、膨脹したもの

① 徒手整復  
→ 待期的 手術

下腹壁動脈の  
内側から脱出  
(Hesselbach三角→外鼠径輪)  
(鼠径三角)

② 身体診察

造影CT

③ 鼠径部後壁の補強術  
(メッシュ法)

鼠径部の膨隆  
立位で足の  
付け根が腫れる

仰臥位で消失  
用手圧迫で還納

# 外鼠径ヘルニア

鼠径部韌帯の頭側で、鼠径部に  
腸管が脱出し、膨脹したもの



下腹壁動脈の  
外側から脱出  
(内鼠径輪 → 外鼠径輪)



外鼠径ヘルニア

ヘルニア  
嵌頓  
・  
陰のう腫大

鼠径部の膨隆  
立位で足の  
付け根が腫れる

仰臥位で消失  
用手圧迫で還納

# 外鼠径ヘルニア

乳幼児期の男児  
30~40代男性がリスク  
先天的な腹膜鞘状突起の開存

鼠径部鞘帯の頭側で鼠径部に  
腸管が脱出し、膨脹したもの

↓ ④ 徒手整復  
→ 待期的手術

silk sign 下腹壁動青脈の  
外側から脱出 (候) 身体診察  
(内鼠径輪 → 外鼠径輪)  
造影CT

成人には。  
④ 鼠径部後壁の補強術 (メッシュ法)

↓ 小児には。ヘルニア嚢高位結紮  
(Potts法, LPEC法)

## 外鼠径ヘルニア

④ 緊急手術

ヘルニア  
嵌頓  
・  
陰のう腫大

しばしば  
起こる。

鼠径部の膨隆  
立位で足の  
付け根が腫れる

仰臥位で消失  
用手圧迫で還納

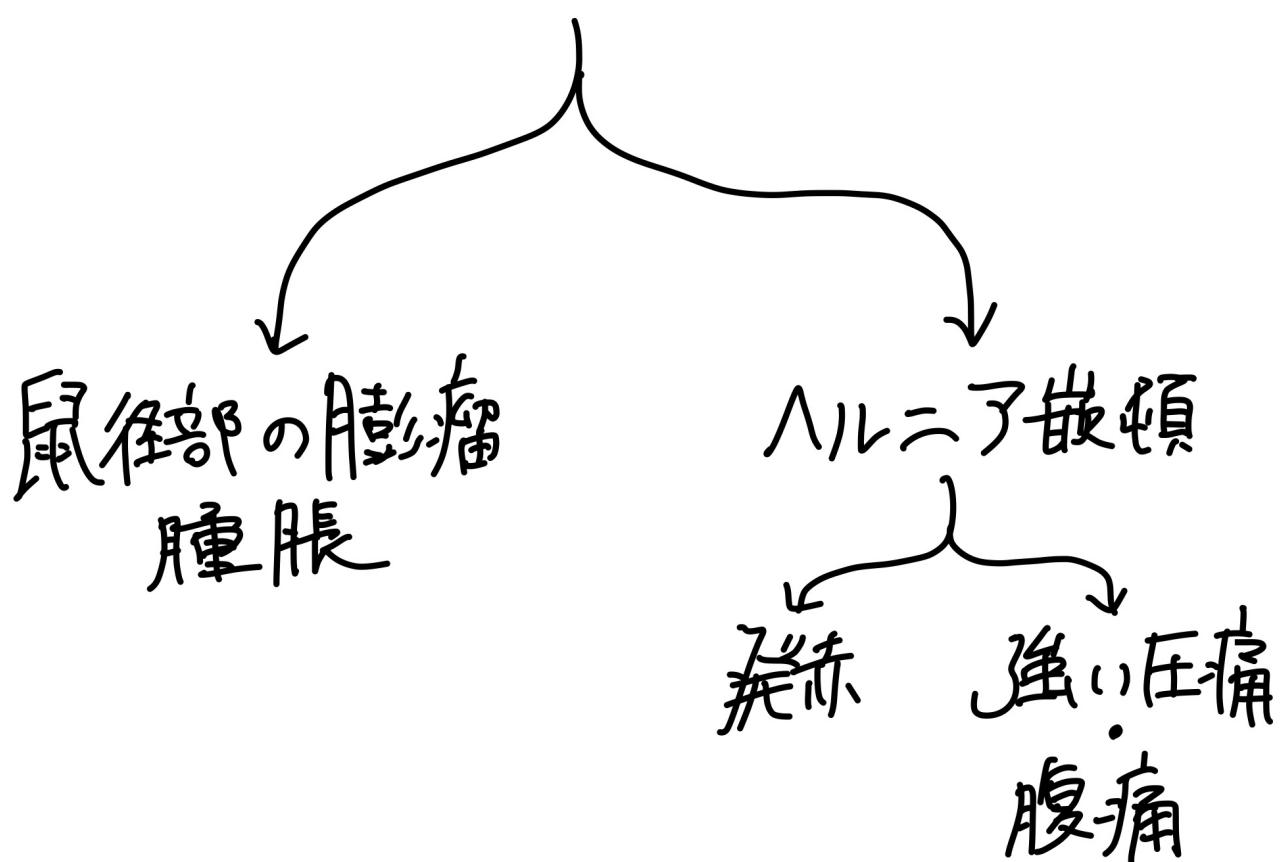
# 大腿ヘルニア

鼠径部韌帯の直下に  
腸管が脱出し、膨脹したもの



大腿輸疝。

鼠径韌帯の直下の伏在梨孔から脱出



# 大腿ヘルニア

中高年の女性，大腿輪郭の拡大・脆弱化

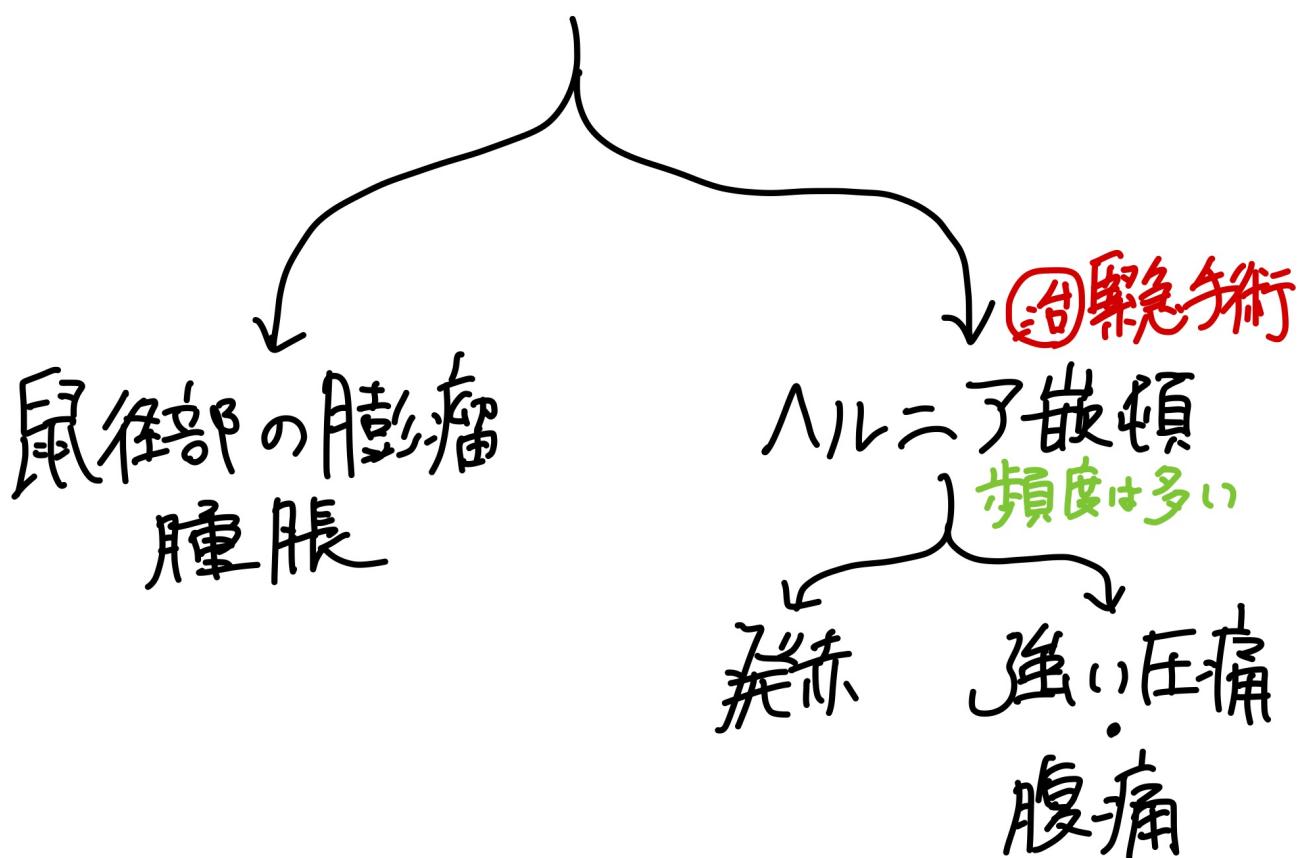
鼠径部韌帯の直下に  
腸管が脱出し、膨脹したもの

①身体診察  
造影CT

②徒手整復  
→待機的的手術

大腿輪郭

鼠径韌帯の直下の伏在梨孔から脱出



## 消化管

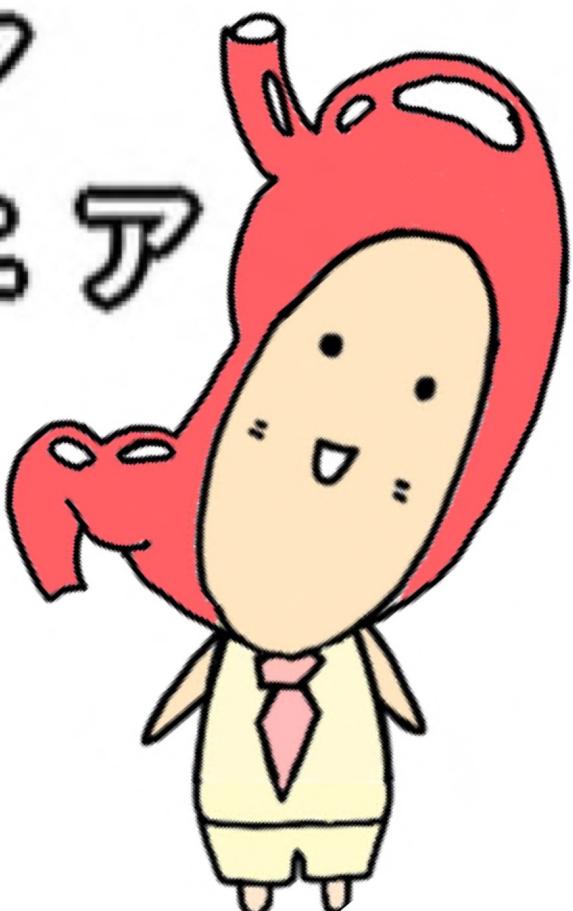
# 腹膜・腹壁③

閉鎖孔ヘルニア

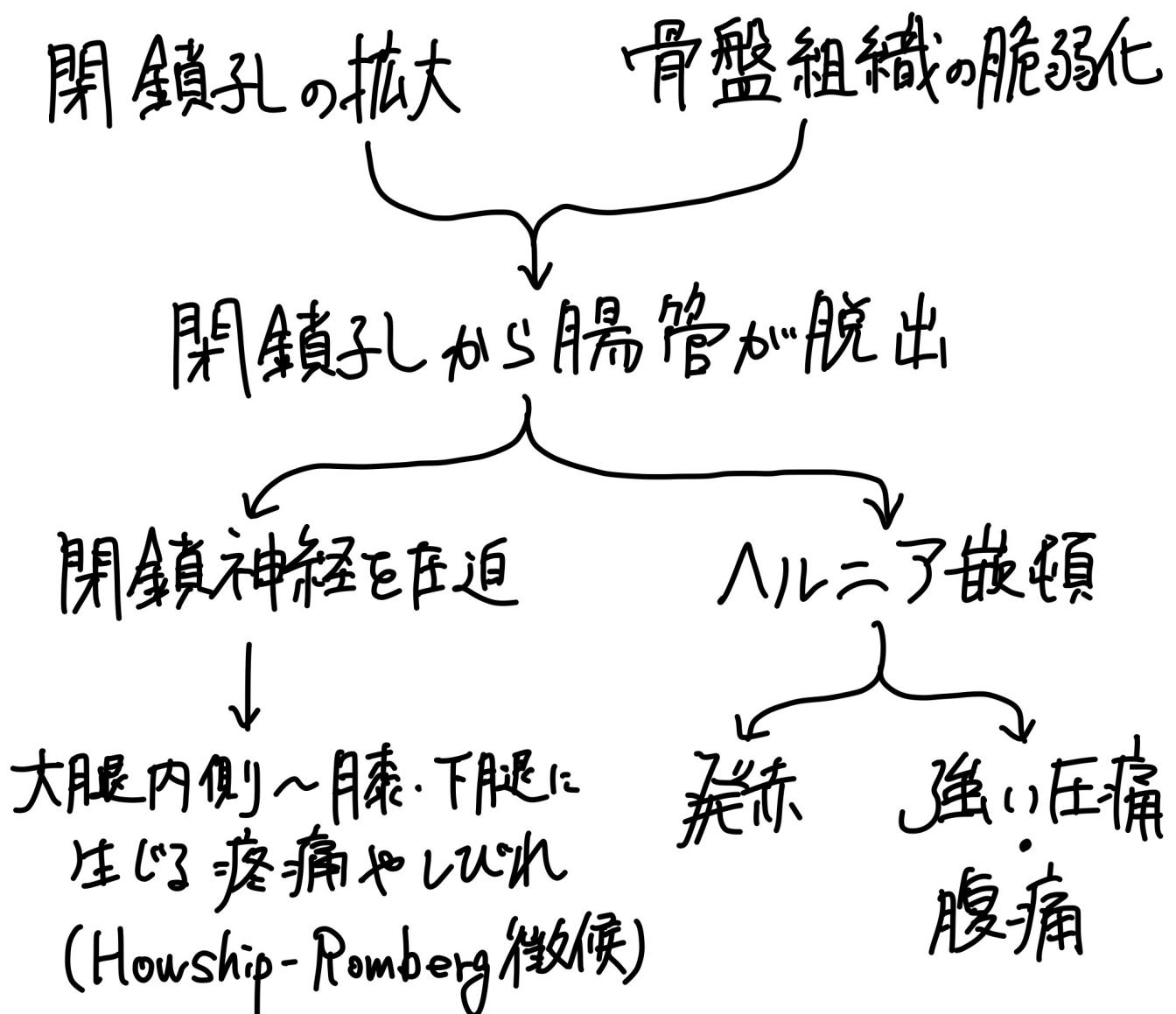
腹壁瘢痕ヘルニア

臍ヘルニア

臍帶ヘルニア



# 閉鎖孔ヘルニア



# 閉鎖孔ヘルニア

女性・やせ

老化

↓ 高齢女性は risk! ↓

閉鎖孔の拡大

骨盤組織の脆弱化

① 身体診察

造影CT

② 全例手術適応

閉鎖孔から腸管が脱出

閉鎖神経を圧迫

ヘルニア嵌頓

頻度が多い

大腿内側～膝・下腿に

紫赤

強い圧痛

生じる疼痛やしづれ

腹痛

(Heslop-Romberg 徴候)

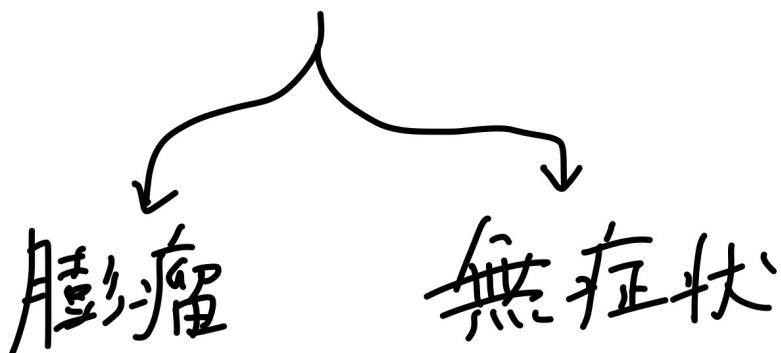
※閉鎖孔ヘルニア や大腿ヘルニアは、  
腸壁ヘルニア(Richter's hernia) が走りやすい。

# 腹壁瘢痕ヘルニア

開腹手術の既往



外傷・手術の瘢痕部から  
腸管脱出



# 腹壁瘢痕ヘルニア

手術部位感染や不適切な創閉鎖



開腹手術の既往



外傷・手術の瘢痕部から

④身体診察 腸管脱出  
造影CT

膨満

無症状

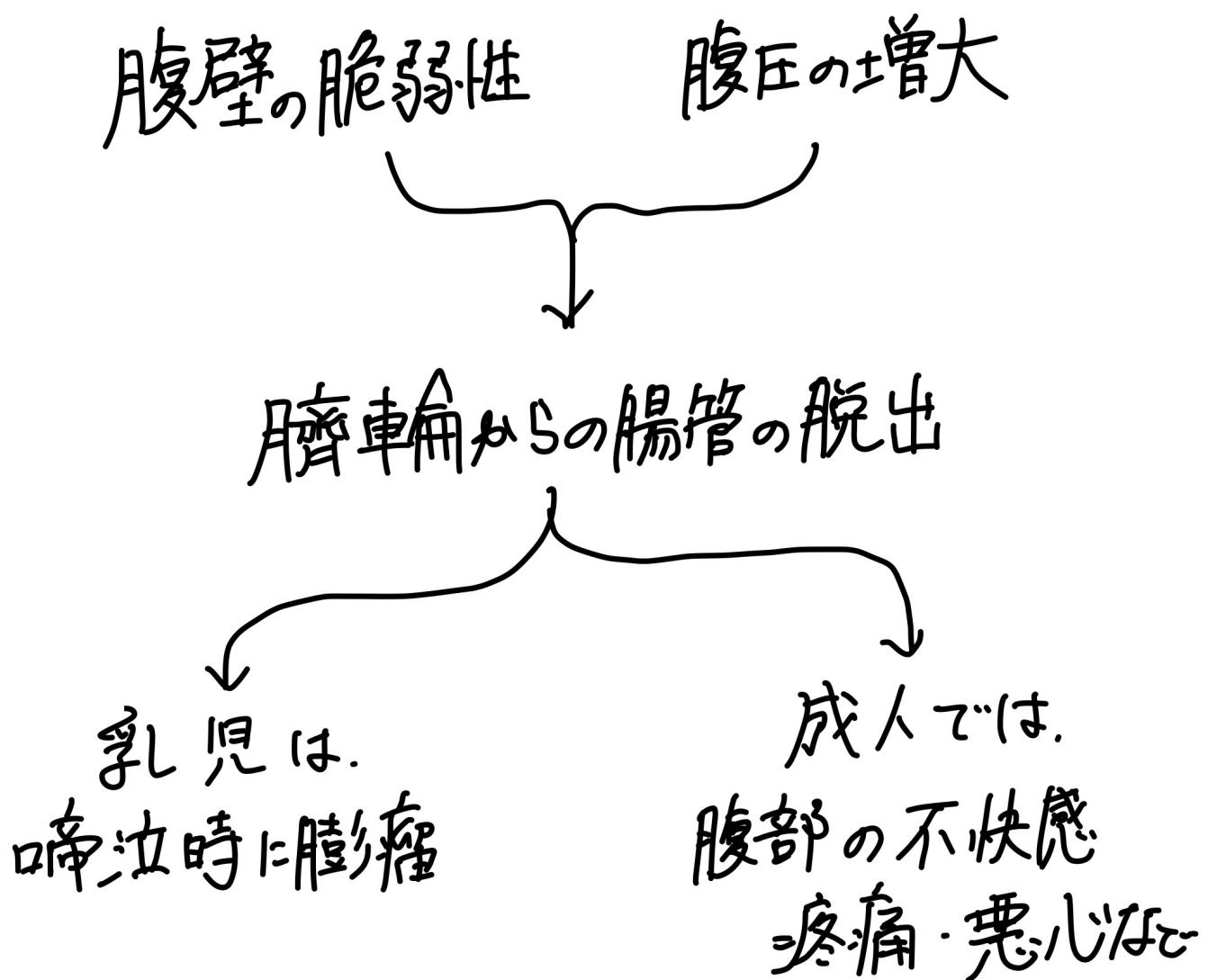
④欠損部の糸巻縮

経過観察

メッシュによる閉鎖と補強

# 臍ヘルニア

(出ベテ)



# 臍ヘルニア

(出ベテ)

40歳以降の中年女性

肥満・肝硬変による腹水

乳児



腹壁の脆弱性



腹圧の増大

④身体診察

造影CT

臍輪から腸管の脱出

乳児は。

啼泣時に腫瘍

④経過観察

成人では。

腹部の不快感

疼痛・悪心など

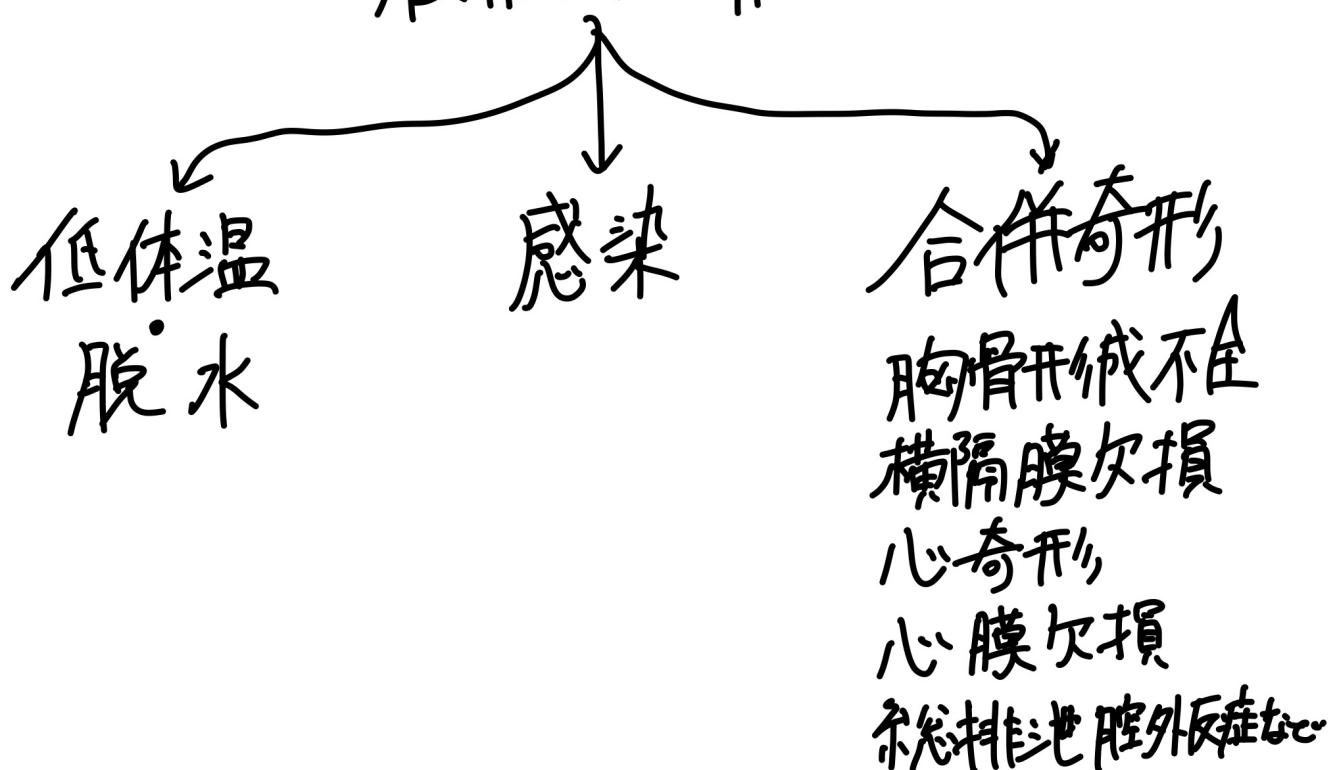
④全例手術

# 臍帶ヘルニア

胎児において  
腹壁中央部の形成不全



腹腔内臓器が  
羊膜と腹膜に覆われて  
腹腔外に脱出



# 臍帯ヘルニア

胎生期の発育異常 生理的ヘルニアの還納異常

胎児において  
腹壁中央部の形成不全

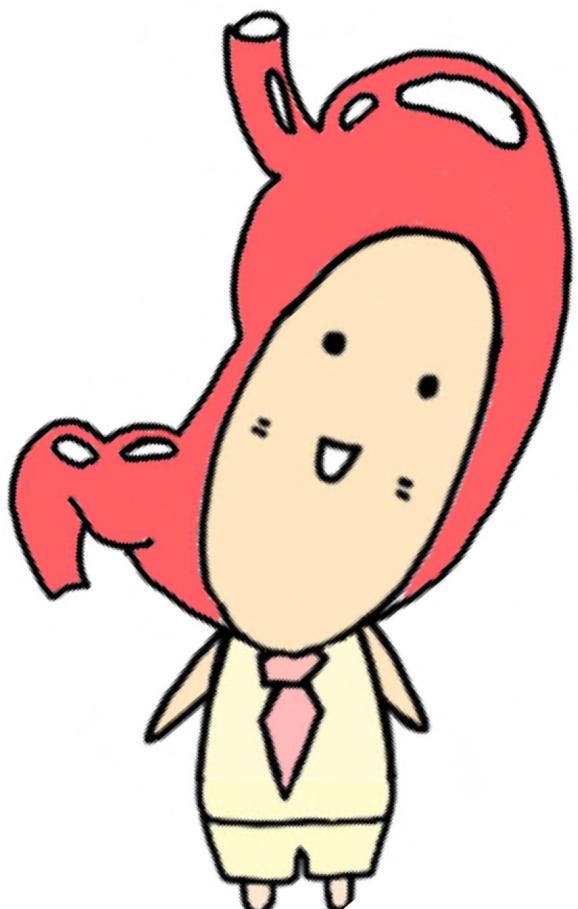
① 胎兒超音波検査 ↓ ② 緊急手術  
染色体検査 腹腔内臓器が 一期的手術  
羊膜と腹膜に覆われて 多期的手術  
腹腔外に脱出



消化管

その他

テスモイド



# デスマトイド

(類腱腫)

均一な形の線維芽細胞が  
コラーゲンを産生し、  
浸潤性に増殖

↓  
線維性の腫瘍

腹壁デスマトイド　腹壁外デスマトイド　腹室内デスマトイド

団塊・圧痛・熱感

# デスマトイド

(類腱腫)

FAP・

Gardner症候群 やエストロケン関与?



均一な形の線維芽細胞が  
コラーゲンを産生し、

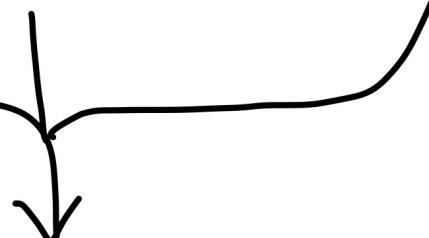
浸潤性に増殖



④MRI

線維性の腫瘍

腹壁デスマトイド 腹壁外デスマトイド 腹室内デスマトイド



固い、圧痛・熱感、

④ 経過観察

圧迫症状が強い時は、切除。

※ 再発が多い

# 消化管

お疲れ様  
でした！

